



メープルつうしん

特定非営利活動法人ひだまり

理事長 平井 紳一

メープルリーフ担当 高柳

所在地：〒263-0005 稲毛区長沼町32番地

Tel：043-258-8604 Fax：043-310-5061

E-mail：mapleleaf@almond.ocn.ne.jp（添付文書OK）

*NPO ひだまりホームページ <https://www.hidamari.or.jp>

☆ インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行に備えましょう。

2022年度は、オーストラリアの冬の感染状況や、世界的な行動制限緩和の動き、この2年感染がおさまっていたことによる社会全体のインフルエンザに対する集団免疫が低下していることなどから、いったん感染がおこると、特に小児を中心にインフルエンザが大きな流行となるおそれがあると指摘されています。

新型コロナについても、第8波の到来は避けられそうにもなく、この冬はインフルエンザと新型コロナの同時流行が懸念されています。

もし同時流行となった際に、風邪のような症状が出たらどうしたらいいのかですが、基礎疾患のある人（知的障害を持つ方は含まれます）、高齢者（65歳以上）といった重症化リスクのある人は、速やかに発熱外来等を受診し、検査を受けてください。

また、重症化リスクのない人についても、38℃以上の発熱や息苦しさ、強い怠さがある場合には、まずはかかりつけ医、いない場合には発熱相談センターや発熱外来に相談・受診をしてください。

☆ 12月の予定・予約表の締め切りに関して

12月予約表締め切り

11月15日（火）17:00

※ 締め切りまでに予約が間に合わない場合には、必ずご一報ください。連絡なく数日遅れた場合、支援をお断りする場合があります。

※ 予約表がお手元に届かないなどのご連絡をいただくことがありますが、予約締め切りは毎月15日です。FAXのほか、メールや電話でも希望を受けていますので、まずはご連絡をください。

☆ 新型コロナウイルスワクチンの接種について。

いくつか新型コロナウイルスワクチンについてご相談があったため、情報をまとめてお伝えします。情報量が非常に多いため、必要を感じた場合には、厚労省のホームページなどを再度ご確認ください、不明点についてご連絡ください。

- **1・2回目の接種が終わっていない方は、年内で国からの供給が終わります。**

18歳以上の方については、年内に接種が出来ない場合、その後接種が可能か示されていません。

オミクロン株対応ワクチンと同様に、変異株に対応したワクチンは、1・2回目の接種済みが要件となる可能性があります。なるべく接種をお勧めします。
- **オミクロン株対応ワクチンは、1・2回目接種が完了していないと接種できません。**

オミクロン株対応ワクチンは、元々従来株対応ワクチンを接種した方への追加接種を行った際の有効性等のデータをもとに薬事承認されています。

そのため、オミクロン株の流行が続く中、重症化予防、感染、発症を予防する目的で、1・2回目の接種を完了した方に接種することが望ましいとされています。
- **オミクロン株対応ワクチンは、3回目以降の接種で、1人1回接種できます。**

9月20日以降に3回目以降の接種を行った方は、接種券に貼られたシールを確認してください。製造番号の上の列にオミクロン株の表記がある場合は、次回はいまのところ、従来株用のワクチンを受けることになります。

また、オミクロン株対応ワクチンを接種できるのは、12歳以上（ファイザー）となります。
- **新型コロナウイルスワクチンの前回接種からの接種間隔は3か月となりました。**

お手元に接種券が届いている方から、接種間隔が5か月となっていると相談がありましたが、市町村の事務の都合上、迅速にお手元に接種券を届けるために、仕方なく修正されずに送られています。
- **インフルエンザワクチンと新型コロナウイルスワクチンについては、接種間隔の規定がありません。**

こちらについては、かかりつけの医師次第では間隔を開けるように言われることもあると聞いています。が、厚労省からは、接種間隔を開けずとも問題ないと言われています。
- **インフルエンザワクチン以外のワクチンについては、新型コロナウイルスワクチンとの接種の際、13日以上接種間隔を開ける必要があります。**

お子さんの場合、その他のワクチン接種の間隔については注意して、ワクチン接種計画をたてていただくようお願いください。